


(様式第2号)

## 会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会派名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤隆盛 
視察（調査）期日	平成29年 7月27日（木）～平成29年 7月28日（金）
視察（調査）先	小松市（石川県）
視察（調査）の目的  (大仙市の現状と 選定理由等)	小松市 「こまつ・アグリウエイプロジェクト」について
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への 参加議員名	佐藤隆盛 三浦常雄
視察（調査）概要	「こまつ・アグリウエイプロジェクト」について 環境王国こまつ推進本部長（女性）より、 建設機械大手のコマツとJAと小松市と連携した6次産業化の 取り組みについて説明を受けた。  コマツの工場跡地を活用した複合施設「こまつの杜」視察した。

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>こまつ・アグリウエイプロジェクト」についての経緯については、(株)コマツからの支援を受け地域農業の向上・人材の育成活用・農業の付加価値アップ・企業の生産管理・商品価値の追求で日本の農業を元気に掲げ、平成25年に(1)六次産業化の促進、(2)農業技術及び農業人材の育成、(3)里山の振興及び保全に関することを目的として、コマツ・JA小松市・小松市との連携協定締結をし、地元農産物六次産業化(ピューレ化)事業を行うことにより、様々な農産物をパン、ジュウス、離農食、流動食などへの幅広い利用ができるとして取り組んでいた。また農産物の規格外もすべて買い取りを行っていた。</p> <p>商品開発も行っており地元大麦を使用した、大麦ラスク、ワッフル、コロッケに入れるなど、ベジフルたい焼きの生地には人参ピューレを練り込むなどの商品があった。</p> <p>また市内需要の拡大を目指して、アグリウエイ製品を学校給食導入に向け、試食会を行い(人参ピューレポタージュ、大麦ピューレパン等)取り組んでいくとのことであった。</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>地元農産物の六次産業化について、ピューレ化することにより幅広く様々な用途に使用され、しかも規格外も使用しているなど付加価値アップで農業生産者に対する参考になった。</p> <p>またJA小松市青年部が「小松とまとハウス栽培のICT化事業」を行っており、取り組み体制として、技術支援はコマツ、生産者との調整及び取り組み支援としてJA小松市、取り組み支援として小松市、環境データ分析及び栽培指導は石川県と一体となっており参考になった。</p>